

新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

実施年度	平成28年度		
基本目標	3	伝統文化を重んじ、安心して豊かな生活を送れるまちを創る	
施策名	(イ)	ふるさとづくりの推進	
	1	教会と椿のしま「五島」プロジェクト	
事業名	①	椿による五島列島活性化特区事業	
担当課名	農林課	所属長名	堤 田 勝
関係課名			

1. 事業の目的						
○椿油の増産のみならず椿の木全てを有効に活用して地域が一体となり「椿関連産業」の活性化に取り組み、離島の活性化の起爆剤として地域に根ざした地域密着型の6次産業化を目指すことを目的としている。また、その椿実から採れる油の製品の生産増大・販路拡大を通じて、就業の機会の創出と地域活性化を図る。						
2. 事業の概要				3. 実施内容（取組状況）		
○自生椿林整備 ○椿加工場建設 ○椿油・関連商品開発促進				○平成28年度取組実績 ・自生椿林改良 3.68ha ・木工講習会 4回		
	実績額	国費	県費	起債	その他	一般財源
事業費	13,010千円					13,010千円
4. 事業における成果				5. 事業における課題		
○つばき林の除伐・断幹により、森林が持つ機能回復を図るとともに優良つばき林育成に繋がった。 ○木工技術振興会では保管用倉庫、レーザー加工機を導入し施設の充実を図るとともに、県外から講師を招聘して講習会を開催し、会員の木工技術のレベルアップが図られた。				○耕作放棄地への苗木植栽が少なかった。		
6. 課題解決に向けての今後の取り組みについて						
○耕作放棄地への植樹を促進するため、高齢者でも椿実を収穫できるような整備を検討する必要がある。						

担当課評価	B	○平成24年度からの「椿による五島列島活性化特区」は、本年度終了するが、今後も、椿産業推進事業として、同様の取り組みを実施していく。
委員評価	B	○2次評価のとおり

評価基準	A	KPI達成に非常に有効であり、このまま継続して事業を推進する。
	B	KPI達成に有効であり、継続して事業を推進する。
	C	KPI達成のために、要因の分析を要する。
	D	KPI達成のために、要因の分析と事業の見直しを要する。
	E	事業自体の抜本的見直しを要する。